



消費者と生産者が一緒になって愛知県の農林水産業の振興・農山漁村の活性化に取り組み、都市と農山漁村との共生を目指す「いいともあいち運動」のシンボルマークです。「いいとも」とは、消費者と生産者が今まで以上に「いい友」関係になるよう、また、「もっと愛知県産品を食べよう（利用しよう）」を英語で表現した「Eat More Aichi Products」（イートモア アイチ プロダクツ）という意味が込められています。

愛知県農林水産部農林総務課
〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号
TEL 052-954-6395 FAX 052-954-6928
URL <http://www.pref.aichi.jp/nourin/>
E-mail nourin@pref.aichi.lg.jp

ご意見やお問い合わせがありましたら、上記までご連絡ください。



知ってる？ 農林水産業の いろいろな役割





農林水産業の多面的機能とは？

農林水産業は、食料や花、木材などを生産する役割のほかに、水源をかん養し、土砂の流出を防ぐ機能、二酸化炭素を吸収する機能、様々な生物が生息・生育する場を提供する機能、水質を浄化する機能、うるおいとやすらぎ、学習の場を提供する機能、伝統文化を継承する機能など私たちの生活に関わる様々な働きを持っています。

このような働きを「**農林水産業の多面的機能**」と呼んでいます。

◎ 水源をかん養し、土砂の流出を防ぎます

森林や水田は雨水を徐々に下流に流すことによって地下水をかん養し、洪水を防いだり、土砂の流出を防止したりしています。また、気候を緩和する機能などもあります。



◎ 二酸化炭素を吸収します

森林は二酸化炭素を吸収し、地球温暖化の防止に大きな役割を果たしています。さらに、私たちが木材製品をより多く、より長く使えば、その中に炭素を閉じ込めておくことができます。



◎ 様々な生物が生息・生育する場を提供しています

農地、森林、海や川は、豊かな生態系を持つ自然空間を形成・維持し、多くの動植物の生息・生育の場となっています。



京都議定書による二酸化炭素の削減目標の約6割が森林による吸収に期待されています

日本の約束	うち、森林による吸収
6%	3.9%

※基準年(1990)に対する約束期間(2008~2012年)における削減率

住宅に使われる木材量によって閉じ込めておくことができる炭素量が違います(床面積136㎡の住宅1棟の場合)

木造住宅	6.0トン
鉄筋コンクリート造住宅	1.6トン
鉄骨プレハブ住宅	1.5トン

木材を活用することで、豊かな森林を育み、地球の温暖化を防止します。

◎ 水質を浄化します

干潟や藻場には、水質汚濁の原因となる窒素やリンなどを含む有機物を栄養とする多くの生き物がいます。水産業は漁獲物を取り込むことにより、水質を浄化しています。



愛知の農林水産業の多面的機能の価値(試算)...

年間合計 1兆1,884億円

うち、農業で 2,306億円
森林で 7,544億円
水産業で 2,034億円
(農林水産業の産出額の約3倍に相当)

◎ うるおいとやすらぎ、学習の場を提供します

農林水産業は、自然とのふれあいの場・やすらぎの場を提供します。また、小中学校では総合学習の時間などで体験学習に活用されています。



◎ 伝統文化を継承しています

祭りや芸能などの文化の多くは、農林水産業の長い歴史を通じて身近な生活に息づいています。



「水源林を守る取組」…木を植えると魚が増える

●漁民の森づくり(穂の国みんなの森:設楽町)

蒲郡市内の漁協青年部連絡協議会は、NPO「穂の国森づくりの会」が管理する「穂の国みんなの森」にブナなどを平成14年から植林しています。水源地である森を育てることが、豊かな海を取り戻すことにつながります。

安全で健やかな暮らしを支える農林水産業

愛知県は、都市と農山漁村とが調和して発展し、私たちの安全で健やかな暮らしを支えています。

一方で農林水産業は、担い手の減少、輸入農林水産物の増加、農山漁村の過疎化、手入れの行き届かない農地や森林の増加、河川や海の水質悪化など、多くの課題に直面して

愛知県における多面的機能の評価額(平成12年)

項目	評価額
洪水の防止	754億円/年
水資源のかん養	109億円/年
土壌侵食の防止	59億円/年
有機物の還元	7億円/年
気候の緩和	4億円/年
保健休養・やすらぎの場の提供	1,373億円/年
農業計	2,306億円/年
二酸化炭素の吸収	136億円/年
表面侵食の防止	2,508億円/年
表層崩壊の防止	749億円/年
洪水の緩和	677億円/年
水資源の貯留	1,217億円/年
水質の浄化	1,946億円/年
化石燃料の代替	111億円/年
保健・レクリエーション(うち保養)の場の提供	200億円/年
森林計	7,544億円/年
物質の循環	424億円/年
水質の浄化	701億円/年
環境美化(海浜、海底等)	98億円/年
生命財産の保全(救助活動等)	35億円/年
保養・交流・学習の場の提供	776億円/年
水産業計	2,034億円/年
農林水産業合計	11,884億円/年

※1 農業、森林・林業は日本学術会議の答申を基に試算。水産業は水産庁委託調査結果を基に試算。項目については、一部分かり易い表記とした。
※2 多面的機能にはこのほかに、伝統文化の継承など貨幣換算できない機能があります。

います。私たち県民の一人ひとりが農林水産業の大切さを理解し、同じ県土に生活している者として農林水産業の持続的な発展を支えていく必要があります。